

からの難しい質問に対して「では、この件は小島さんに答えて頂きましょう」という無茶振りにも、ちよつと苦笑いしながらも豊富な知識で見事に指針を示される小島世話人。松原世話人の優しさに満ちた言葉。小森世話人の超経営者としてのシビアであるが、ズバリと的を得たアドバイス。その積み重ねを経て『人間として何が正しいか』で判断する大切さを学ばせて頂きました。

破綻した会社の社員として、自分の心の軸も細くなっていた時期、北大阪塾の輪読会に心と体を参加させて頂いたことは、なんという幸せだろうかと思えます。

中村代表世話人に教えて頂いた「魂・真我」の絵とジェームス・アレンの「思いの静かなエネルギー」は私の宝となりました。

これからも心を高め、もつと見える社員、もつと見える人間になりたいと思っています。

最後に9月19日の再上場を我がことのように喜んでいただいた皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

輪読会運営の概要

盛和塾 北大阪 事務局

宮島 功士

輪読会100回開催、誠におめでとございます。ご同慶の至りです。

一口に100回と言っていますが、年間24回の輪読会を丸4年以上、休みなく続けて開催されてきたことは本当にすごいことです。会の中心となって運営してきて下さった、中村さん、松原さん、小島さん、小森さんに改めましてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

「折角のこの機会に事務局も何か書いて下さい」と、担当世話人の皆様からお勧め頂き、大変僣越ではございますが『輪読会運営の概要』を寄稿させて頂くことになりました。「輪読会をこれから立ち上げたい」という方々にとって、少しでもお役に立つことができましたら幸いです。

1 京セラフィロソフィ輪読会（以下「輪読会」と称す）の北大阪での位置付け

自主例会に次ぐ『特別例会』として位置付けられている。北大阪の特別例会は3種類あり、他の2種は「渡邊五郎三郎による人間学講座」と「女性部会 あいの会」。

2 輪読会担当世話人（以下「担当世話人」と称す）

中村雄一氏（北大阪代表世話人3名中の1名）、および小島孝彦氏、

松原龍一郎氏、小森嘉之氏（北大阪世話人9名中の3名）の合計4名が担当世話人として輪読会を開催。

3 輪読会年間スケジュール

12月に本部事務局より塾長例会等の日程を連絡頂き次第、スケジュールが重ならない様、担当世話人が翌年一年間・計24回の輪読会開催日を決定。（例年、祝日を除く第一・第三水曜に開催日があてられる。今年は第一・第三水曜が塾長例会等と重なる日が多かつたため、第二・第四水曜がベースとなる）

大阪リバーサイドホテル会議室を予約。予約確認後、輪読会年間スケジュールを作成し、北大阪塾生・オブザーバーに連絡。北大阪定時総会で配布される議案書の『本年度事業計画（案）』に輪読会年間スケジュールを掲載。

【開催場所】輪読会が始まって以来、開催場所は北大阪塾生の樋口暢一氏が経営される大阪リバーサイドホテルの会議室を使用させて頂いています。ホテル会議室への飲み物や食べ物の持込みは本来許されない行為ですが、寛容にご対応頂いております。また、輪読会終了が議論白熱のため、定刻の午後10時を過ぎてしまうことが多々あり、ホテル従業員の皆様にご迷惑をおかけしております。この場をお借りしまして樋口暢一氏並びにホテル従業員の皆様に厚く御礼申し上げます。いつもありがとうございます。

4 輪読会二案内の配信（資料①参照）

輪読会（二回分）のご案内を前月中旬に北大阪塾生・オブザーバーにEメールにて一斉配信。参加申込の締切は、その月の最初の輪読会が開催される5日前の金曜に設定。（北大阪事務局にご希望いただいたオブザーバーの方に）ご案内を毎月自動配信させて頂いております。

京セラフィロソフィ輪読会 平成 25 年 3 月度のご案内

平成 25 年 2 月 18 日

盛和塾北大阪塾生の皆様・オブザーバーの皆様へ

盛和塾北大阪 担当世話人
中村 雄一 小島 孝彦
松原龍一郎 小森 嘉之

「京セラフィロソフィ輪読会」2013 年 3 月度のご案内

拝啓
京セラフィロソフィ輪読会(第 101 回・第 102 回)のご案内です。(下記ご参照下さい。)京セラフィロソフィ輪読会もいよいよ 100 回を数えることとなりました。自分自身のフィロソフィの血肉化と同時に、全従業員との共有を実現しなければなりません。塾長のフィロソフィを魂レベルにまで落とし込み、これを全従業員と共有するための勉強会です。魂には「愛と智恵と創造力」が備わっています(本山博先生談)。これを愚直に繰り返すことによって、ど真剣な学びと素晴らしい人材育成、目を見張る業績を作りましょう。
熱い内容の評判が広がり他塾生のご参加も増えています。未体験の北大阪塾生、他塾の塾生も是非ご参加下さい。従業員の同伴も大歓迎です。

敬具

(記)

日時: 3 月 13 日(水) 輪読会 PM6:30~8:30 コンパ PM8:30~10:00
3 月 27 日(水) 輪読会 PM6:30~8:30 コンパ PM8:30~10:00
場所: 大阪リバーサイドホテル 9 階会議室
会費: (コンパ参加者のみ) 塾生・オブザーバーに関わらず 1,000 円/人
教材: 京セラフィロソフィ(本)をご持参下さい。

申込先: 盛和塾北大阪 事務局 宛
FAX(06-6352-7535)もしくは E-Mail(miyajima@taiyo-kaikei.com)まで

京セラフィロソフィ輪読会 参加者氏名	3 月 13 日(水)				3 月 27 日(水)			
	輪読会		コンパ		輪読会		コンパ	
	参加	不参加	参加	不参加	参加	不参加	参加	不参加
北大阪塾生 氏名:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オブザーバー 氏名:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オブザーバー 氏名:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オブザーバー 氏名:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【申込期限: 3 月 9 日(土) 厳守】

5 輪読会事前準備(水曜に開催されると仮定)

- ① 開催前の金曜… 参加者リストを作成。世話人に連絡。
- ② 開催前の月曜… コンパ参加者分のおにぎり発注。
- ③ 開催前の火曜… 参加者リストの更新。世話人に連絡。
- ④ 開催前の火曜/水曜当日… 参加者リストを基に、小島世話人と松原世話人が交替でコンパ用飲み物とおつまみを購入頂き、当日持参頂いている。

【おにぎり】一人一個。当初、近くのお弁当屋さんで買い出していた。が、ある塾生のお勧めで、多忙な塾生の皆さんに少しでも身体に良いもの、と『無農薬・減農薬のお米(玄米・白米)で、良質の塩を使い、土鍋で炊いた手作りおにぎり』に代え、毎回、輪読会当日に会場に配達頂いている。

【飲み物】缶ビールが主体。車で来場される参加者や、アルコールを飲めない参加者のために、最近是非ノンアルコール飲料が増えている。缶ビールやノンアルコール飲料は、開封した人が責任をもって、最後まで飲み干すか、周りの方に注ぎ切ることを規則化し、中身を捨てることのない様、参加者にご協力頂いている。

【おつまみ】お箸を使わない乾き物(あられ、ピーナッツ等)が主体。当日余った飲み物とおつまみは次回輪読会に回す。
以上3点は事務局より当日その場で現金精算。

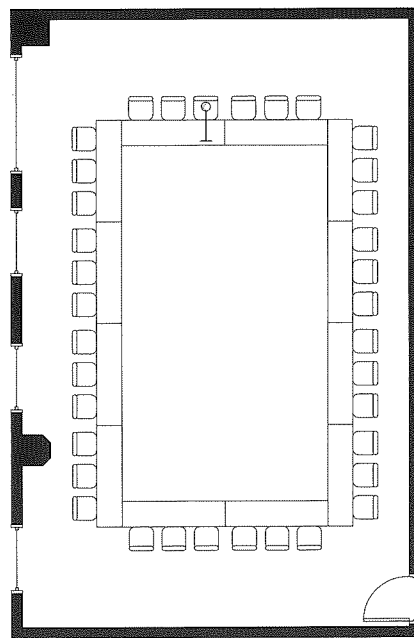
6 輪読会当日準備(事務局)

- ① 参加者の名札。初参加者は名札を新規作成。
- ② 最終参加者リスト。
- ③ 釣銭箱。
- ④ 貸出用京セラフィロソフィ2冊。
- ⑤ (もし依頼があれば) 配布資料、参加人数分。

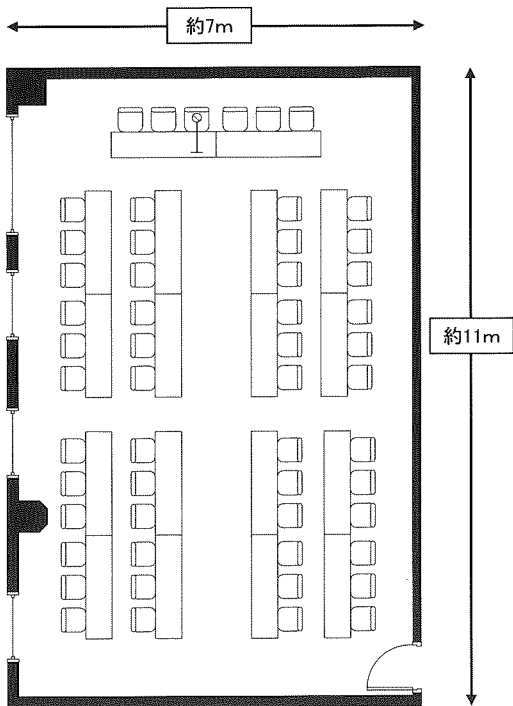
7 輪読会スタート

- ① PM 6:00 受付開始。名札を付けてもらう。受付でコンパ参加費を集金。来場された順に前から座って頂く。席は事前にホテルの方に配置頂いている。
- ② 【コンパ参加費】北大阪塾生/オブザーバーに関わらず、コンパ参加者から一人@千円を集金。輪読会のみ参加者は無料。
- ③ 【席のレイアウト】(資料②参照)参加人数が36名以下の時はA図の配置であったが、参加人数が常時37名以上を超えるようになつてからはB図の配置となった。輪読会・コンパではマイクを使用せず、肉声でおこなわれている。
- ④ PM 6:30 輪読会スタート。
- ⑤ 初参加者の自己紹介。
- ⑥ トピックス、伝達事項等あれば、世話人より連絡。
- ⑦ 中村代表の司会で輪読会スタート。教本は京セラフィロソフィ(本)を使用。

【教本】以前は機関誌29号~35号を使用していた。京セラフィロソフィの上梓後、教本は機関誌でも本でもどちらでもよいとされていたが、両者の掲載内容に微妙な差があるため、現在教本は本に統一されている。時折、機関誌からの抜粋記事や、京セラフィロソフィで塾長が引用された書籍のコピー等も教材として使用。
3クール目に入つてからは一回の輪読会で一条を読む、というスピード。輪読は適当な箇所中村代表が区切り、参加者が順番に



A図



B図

8 輪読会終了後

輪読会内容、参加実績人数、収支等を都度記録。ホテルから部屋代請求書を受け取り次第、振込み。名札整理。

9 忘年コンパ

その年の最終24回目の輪読会は忘年コンパ開催が恒例。この日、輪読は行われない。バイキング形式の食事を頂きながら、フィロソフィを基とした一年間の反省と翌年に向けての決心・覚悟を全員お一人ずつ発表頂く。

10 新入塾生

入塾希望者は面接を終え入塾が決定された段階で、京セラフィロソフィ(本)の購入と輪読会への参加を義務付けられる。ひとつには、京セラフィロソフィを学ぶのは塾生の基本であり、もうひとつには、北大阪で最も開催頻度の多い輪読会に参加することで北大阪の雰囲気にも一日も早く慣れ親しんでもらい、新しいソウルメイトとして輪に加わって頂くためである。

11 輪読会の収支

・支出は飲み物、おつまみ、おにぎり、ホテル部屋代が主体。
 ・収入はコンパ参加費のみ。
 参考までに、輪読会の年間収支実績を下記します。足りない分は、北大阪塾生の皆様から事務局がお預かりしている年会費より、行事参加費として補填しています。

輪読する。輪読が終われば、意見、感想、質問等の発表を中村代表より参加者に促される。他塾塾生や北大阪塾生社員からも活発な発言が飛び交う。参加者の質問に関して、中村代表から小島・松原・小森各世話人に急に回答を振られることも多々あるが、皆さんの得意即妙の回答が素晴らしい。
 【輪読会スピード】進み具合は巻末の輪読会・実績記録をご参照下さい。

③ 輪読会参加者が30名を超えてからは、時間的に参加者全員に発言頂けなくなつた。コンパに参加されない方を優先に発言頂くよう心がけられている。

④ PM 8:30 輪読会終了。帰る人は名札を受付に返却。コンパ参加者はコンパ会場設営をお手伝い頂く。コンパは輪読会と同じ会議室で開催。

⑤ コンパ会場設営終了次第、コンパスタート。
 ・挨拶名人こと、小島世話人のご挨拶と乾杯の音頭でコンパスタート。

⑥ 端から順番に、参加者全員お一人おひとりに発言頂く。アルコールも入り、緊張がほぐれた雰囲気の中で、本日の輪読会の感想、フィロソフィ実践の報告、上手くいっている点、いっていない点、経営の悩み、近況報告などなど、参加人数にもよるが、お一人1分〜3分程度で発表頂く。

⑦ 最後に中村世話人より、輪読会を振り返って統括頂く。
 【コンパ】『缶ビールと乾き物とおにぎりという粗酒粗肴で、本当に真面目にコンパをやっているんだ』と、大抵の初参加塾生社員の方は驚かれる。

⑧ PM 10:00 終了。皆で後片付け。名札返却。解散。

年	収入	支出
2009年	546千円	678千円
2010年	509	696
2011年	631	807
2012年	688	796

以上がフィロソフィ輪読会運営の概要です。運営事務に関しまして、判らないことや質問点等ございましたら、いつでも当事務局にお問い合わせください。また、文面ではなかなか理解しづらい部分もあるかと思えます。そのような場合は、是非、輪読会にご参加ください。いつでも大歓迎させていただきます。

どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

京セラフィロソフィ輪読会・実績記録

通算	2011年	内 容	名
第49回	1月12日(水)	69. 採算意識を高める 70. 儉約を旨とする 71. 必要なときに必要なだけ購入する	31
第50回	1月19日(水)	72. 現場主義に徹する 73. 経験則を重視する 74. 手の切れるような製品をつくる 【人生の価値と人生の目的 (前半)】	27
第51回	2月2日(水)	【人生の価値と人生の目的 (後半)】 75. 製品の語りかける声に耳を傾ける	28
第52回	2月16日(水)	76. 一対一の対応の原則を貫く 77. ダブルチェックの原則を貫く 78. ものごとをシンプルにとらえる	33
第53回	3月2日(水)	《3クルー目スタート》 【京セラフィロソフィ序章】	36
第54回	3月16日(水)	【序章：『京セラフィロソフィ手帳』について～】 1. 心をベースとして経営する	35
第55回	4月6日(水)	2. 公明正大に利益を追求する 3. 原理原則に従う 4. お客様第一主義を貫く	28
第56回	4月27日(水)	5. 大家族主義で経営する 6. 実力主義に徹する	31
第57回	5月18日(水)	盛和塾名古屋塾生 山口毅氏をお招きしてのフィロソフィ勉強会	44
第58回	5月25日(水)	7. パートナーシップを重視する 8. 全員参加で経営する	29
第59回	6月8日(水)	9. ベクトルを合わせる 10. 独創性を重んじる	39
第60回	6月22日(水)	11. ガラス張りで経営する	38
第61回	7月13日(水)	12. 高い目標をもつ 13. 「宇宙の意志」と調和する心	36
第62回	7月20日(水)	14. 愛と誠と調和の心をベースとする 15. きれいな心で願望を描く	49
第63回	8月3日(水)	16. 素直な心をもつ 17. 常に謙虚であらねばならない	45
第64回	8月17日(水)	18. 感謝の気持ちをもつ 19. 常に明るく	43
第65回	9月7日(水)	20. 仲間のためにつくす	39
第66回	9月21日(水)	21. 信頼関係を築く	46
第67回	10月5日(水)	22. 完全主義を貫く	45
第68回	10月19日(水)	23. 真面目に一生懸命仕事に打ち込む	49
第69回	11月2日(水)	24. 地味な努力を積み重ねる	40
第70回	11月16日(水)	25. 自ら燃える 26. 仕事を好きになる	41
第71回	12月7日(水)	27. ものごとの本質を究める	47
第72回	12月21日(水)	今年一年を振り返って (参加者全員のフィロソフィ実践発表)	39
通算	2012年	内 容	名
第73回	1月11日(水)	28. 渦の中心になれ 29. 率先垂範する	45
第74回	1月25日(水)	30. 自らを追い込む	43
第75回	2月8日(水)	31. 土俵の真ん中で相撲をとる	41
第76回	2月22日(水)	32. 本音でぶつかれ 33. 私心のない判断を行う	55
第77回	3月7日(水)	34. バランスのとれた人間性を備える	42
第78回	3月21日(水)	35. 知識より体得を重視する	47
第79回	4月5日(木)	36. 常に創造的な仕事をする	45
第80回	4月18日(水)	37. 利他の心を判断基準にする	47
第81回	5月9日(水)	38. 大胆さと細心さをあわせもつ	47
第82回	5月23日(水)	39. 有意注意で判断力を磨く	52
第83回	6月6日(水)	40. フェアプレイ精神を貫く	40
第84回	6月20日(水)	41. 公私のけじめを大切にす	46
第85回	7月4日(水)	42. 潜在意識にまで透徹する強い持続した願望をもつ	38
第86回	7月26日(木)	43. 人間の無限の可能性を追求する	41
第87回	8月8日(水)	44. チャレンジ精神をもつ	42
第88回	8月29日(水)	45. 開拓者であれ	40
第89回	9月5日(水)	46. もうダメだというときが仕事の始まり	35
第90回	9月19日(水)	47. 信念を貫く	35
第91回	10月10日(水)	48. 楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に実行する	36
第92回	10月24日(水)	49. 真の勇気をもつ	42
第93回	11月7日(水)	50. 闘争心を燃やす	34
第94回	11月28日(水)	51. 自らの道は自ら切りひらく	44
第95回	12月12日(水)	52. 有言実行でことにあたる。	39
第96回	12月19日(水)	忘年コンパ『今年一年を振り返って』	35
通算	2013年	内 容	名
第97回	1月16日(水)	53. 見えてくるまで考え抜く	37
第98回	1月30日(水)	54. 成功するまで諦めない	33
第99回	2月13日(水)	55. 人生・仕事の結果=考え方×熱意×能力	39
第100回	2月27日(水)	《京セラフィロソフィ輪読会 通算100回記念勉強会》	52

通算	2009年	内 容	名
第1回	1月7日(水)	《盛和塾北大阪 京セラフィロソフィ輪読会 立ち上げ》 【京セラフィロソフィ序章】	43
第2回	1月21日(水)	1-7	25
第3回	2月4日(水)	8-12	29
第4回	2月18日(水)	13-20	28
第5回	3月4日(水)	21-23	21
第6回	3月18日(水)	24-27前半	21
第7回	4月1日(水)	27後半-35	28
第8回	4月15日(水)	36-37	28
第9回	5月13日(水)	38-41	36
第10回	5月20日(水)	42-47	28
第11回	6月10日(水)	48-53	27
第12回	6月17日(水)	54-56	30
第13回	7月8日(水)	57-62	30
第14回	7月22日(水)	63	30
第15回	8月5日(水)	64-68	34
第16回	8月19日(水)	69-74	27
第17回	9月9日(水)	75-78	31
第18回	9月30日(水)	「どのようにして売上を最大にすべく実践してきたのか」 講師 芝原英司氏による稲盛哲学を学ぶ勉強会	64
第19回	10月7日(水)	《2クルー目スタート》 【京セラフィロソフィ序章】	23
第20回	10月21日(水)	1. 心をベースとして経営する 2. 公明正大に利益を追求する 3. 原理原則 に従う 4. お客様第一主義を貫く	38
第21回	11月11日(水)	5. 大家族主義で経営する 6. 実力主義に徹する 7. パートナーシップを 重視する 8. 全員参加で経営する 9. ベクトルを合わせる	24
第22回	11月18日(水)	10. 独創性を重んじる 11. ガラス張りで経営する	36
第23回	12月2日(水)	12. 高い目標をもつ 13. 「宇宙の意志」と調和する心	33
第24回	12月16日(水)	14. 愛と誠と調和の心をベースとする 15. きれいな心で願望を描く 16. 素直な心をもつ 17. 常に謙虚であらねばならない	28
通算	2010年	内 容	名
第25回	1月6日(水)	18. 感謝の気持ちをもつ 19. 常に明るく 20. 仲間のために尽す	31
第26回	1月20日(水)	21. 信頼関係を築く 22. 完全主義を貫く 23. 真面目に一生懸命仕事に打ち込む (前半)	21
第27回	2月3日(水)	23. 真面目に一生懸命仕事に打ち込む (後半) 24. 地味な努力を積み重ねる	43
第28回	2月17日(水)	25. 自ら燃える 26. 仕事を好きになる 27. ものごとの本質を究める	37
第29回	3月3日(水)	28. 渦の中心になれ 29. 率先垂範する 30. 自らを追い込む	29
第30回	3月17日(水)	31. 土俵の真ん中で相撲をとる 32. 本音でぶつかれ	32
第31回	4月7日(水)	33. 私心のない判断を行う 34. バランスのとれた人間性を備える 35. 知識より体得を重視する	30
第32回	4月21日(水)	36. 常に創造的な仕事をする	30
第33回	5月12日(水)	37. 利他の心を判断基準にする	33
第34回	5月19日(水)	38. 大胆さと細心さをあわせもつ 39. 有意注意で判断力を磨く	33
第35回	6月9日(水)	40. フェアプレイ精神を貫く 41. 公私のけじめを大切にす	27
第36回	6月16日(水)	42. 潜在意識にまで透徹する強い持続した願望をもつ	23
第37回	7月14日(水)	43. 人間の無限の可能性を追求する 44. チャレンジ精神をもつ 45. 開拓者であれ 46. もうダメだというときが仕事の始まり	31
第38回	7月21日(水)	47. 信念を貫く 48. 楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に実行する	31
第39回	8月11日(水)	49. 真の勇気をもつ 50. 闘争心を燃やす 51. 自らの道は自ら切りひらく	29
第40回	8月18日(水)	52. 有言実行でことにあたる 53. 見えてくるまで考え抜く	32
第41回	9月1日(水)	54. 成功するまで諦めない 55. 人生・仕事の結果=考え方×熱意×能力	37
第42回	9月15日(水)	56. 一日一日をど真剣に生きる 57. 心に描いたとおりになる 58. 夢を描く	29
第43回	10月6日(水)	59. 動機善なりや、私心なかりしか 60. 純粋な心で人生を歩む 61. 小善は大悪に似たり 62. 反省ある人生をおくる	35
第44回	10月20日(水)	63. 値決めは経営である (前半)	36
第45回	11月10日(水)	63. 値決めは経営である (後半) 64. 売上を極大に、経費を極小に	24
第46回	11月17日(水)	65. 日々採算をつくる 66. 健全資産の原則を貫く	31
第47回	12月1日(水)	67. 能力を未来進行形でとらえる 68. 目標を周知徹底する	30
第48回	12月22日(水)	今年一年間を振り返って (忘年コンパ)	27